

教育目標の展開

(1) 教科・領域の指導のねらい

教 科 指 導	生きてはたらく、確かな力をつける。	道 徳 指 導	善悪の判断力を養い、心情を高める。
	<ul style="list-style-type: none"> ・もとになる力を身につける授業の改善を図る。 <ul style="list-style-type: none"> ・基礎的・基本的な内容の定着。 ・学習基本行動の徹底、学習のきまり。 ・学習の仕方 ・自分なりの考え方をもって学習する力をつける。 <ul style="list-style-type: none"> ・学習課題の把握・練り合い・解決力 		<ul style="list-style-type: none"> ・子供が感動する資料を提示し、考え方・感じ方が多様化され、本音が出来る授業をめざす。 ・子供の心にゆさぶりをかける発問を工夫し、葛藤場面を仕組み、授業の深化を図る。

※特別活動その他省略

(2) 期間別指導目標と教科領域の指導の展開 (※4～5期と年間努力目標の欄省略)

期間	1期		2期		3期	
	4月	5月	6月	7月	9月	10月
指導目標	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の仕方を身につける。 ・きまりを理解して守る。 ・きっちとした集団行動をする。 		<ul style="list-style-type: none"> ・自分なりの考え方をもつ。 ・ひとの注意を素直に聞く。 ・力を合わせてせっせと清掃する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・学習の仕方を身につける。 ・きまりを理解して守る。 ・きっちとした集団行動をする。 ・めあてを決めて運動に励む。 	
教科指導	<ul style="list-style-type: none"> ・学習のきまりを身につける。 ・学習基本行動（表）を守る。 ・基本的なノートの使い方がわかる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・自分なりの考え方をもって学習に参加する。 ・人の考え方聞いて、自分の考え方を正し、深める。 ・自分の考え方を進んで発表する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・もとになる力をつける。 ・学習の仕方が分かる。 ・調べ方を身につける。 ・調べたことをノートに書く。 ・自分なりの考え方を表現する。 	
道徳指導	<ul style="list-style-type: none"> ・規則尊重　・自主自律 ・健康安全　・礼儀作法 ・愛校心 		<ul style="list-style-type: none"> ・勤労　・正義・勇気 ・思慮節度　・親切同情 		<ul style="list-style-type: none"> ・不とう不屈　・敬けん ・向上心　・自由と責任 	

※(3) 学年経営 (4) 学級経営の項省略

教科・領域・その他の指導

1. 教科指導の重点

- (1) 学習の仕方を身につけさせる。
 - ・基本的行動様式を理解させ身につけさせる。
 - ・課題に対し、自分の力で、調べたり、観察したり、試してみたり、まとめたりすることができ、その手順を身につけさせる。
 - ・子供に適したノートを選び、約束を決めて、教科の特質を生かしたノートづくりをさせる。
- (2) 自ら学び、生きて働く力を育てるために、基礎的・基本的事項を確かに身につけさせる。
 - ・この教材で何を身につけたらよいかを明確にさせる。
 - ・既習教材で身につけたこととの関連を図る。
 - ・次の学習への発展を考えさせる。
- (3) 子供が生き生きと活動する充実した授業を展開するために、問題や課題を自分自身のものとしてとらえ、それを解決するために、自分なりの考え方をもって、夢中になって取り組み、成就感が味わえる指導を図る。
 - ・学習課題をはっきりとつかませる。
 - ・学習課題に対して、自分なりの考え方をまとめさせる。
 - ・みんなで考えを練り合う場をつくる。
 - ・体験を通して学習させる。
 - ・学習目標に対する一人一人の到達具合を評価し、次の学習に生かしていく。